



学習院大学長
福井 憲彦
ふくい のりひこ



豊島区立中央図書館報

と しよ かん つう しん
図書館通信

第7号/隔月刊
2008

トピックス

- 巻頭言「デジタル時代の図書館」福井憲彦
- 新航路「豊島区図書館経営協議会委員募集」
- 生涯の冊「武蔵野」堀内不夫
- お店探訪・ゼミ受講感想・豊島区伝統工芸
- モンパルナスまちかど回遊美術館
- 地域研究ゼミ「テール」第5弾

デジタル時代の図書館

世をあげてデジタル時代、パソコンや携帯の日常的な利用は、もはや避けることも難しい。デジタル・アーカイブズとかバーチャル・ミュージアムという試みもなされ、図書館でも本の検索はパソコンが標準だし、貴重本をデジタル情報としてインターネットで公開する、といった事業も推進されている。それはそれで、多様な可能性を追求したらよいし、大学でも実行し始めている。

しかし、である。すべてがデジタルなものに流されていくと、これは大問

題である。実物だけが持つことのできる力も質量感も見失って、フワフワと現実から浮遊しているかのような、そして他の人とうまくコミュニケーションがとれない、物との距離がとれず命の感覚すらも怪しくなる、そういう人間が増えてしまいかねない。そうした危機への対応は、さまざまなどころが必要になっている。

大学も含めて学校では、一方でパソコンを使いこなす情報教育は不可欠だが、他方では実物教育、体験型教育が、今まで以上に重要性を増している。本

に触れる、ということも、実はこうした現代の要請に対応する役割をもち始めているように思われる。とくに幼いうちから、学校や家庭で、絵本や絵入りの事典、ワークブックするようなお話といった本を読み聞かせてもらったり自分たちでめぐる楽しみを体験するかしなひは、その子たちの想像力に大きくかわるだけでなく、現代社会の将来をも左右することではないかと思う。公共図書館は、小さな子供から大人まで対象は幅広く、扱う本の種別も多くてたいへんだらうと思う。しかしデジタル時代だからこそ期待したい。地域社会や学校と連携して、小さいこ

ろから大人になるまで、本に接する機会、とくに美しい素敵な書物を目にし、できれば手に取れる機会を、さまざまに提供する仕掛けを作してほしい。

昭和21年東京生、東京大学大学院 西洋史学、東京大学文学部助手などを経て学習院大学文学部教授、昨年11月より同大学長。ほかに日本ユネスコ国内委員会委員など。主要著書「ヨーロッパ近代の社会史」「歴史学入門」(いずれも岩波書店)等。

新航路 [6]

豊島区では、文化政策との一体性を確保し、情報発信拠点としての図書館機能を高めていくため、今年度4月に組織改正を行い、図書館に関する事務を区長部局において補助執行することいたしました。昨年7月16日にオープンした新中央図書館は、今年の5月現在でも1日の入館者数の平均が3,000人を超えており、人気は衰えておりません。

図書館経営協議会(仮称)の設置

こうした状況の中、豊島区の図書館行政における区民の参画を推進し、透明性を確保するとともに、さらなる図書館サービスの向上を図るために、豊島区図書館経営協議会(仮称)を設置すること

いたしました。協議会は、学識経験者、教育委員会委員、小中学校長、利用者など様々な立場・経歴を持つ12名以内からなる組織です。主な役割は、図書館サービスの成果及び達成度を明らかにし、効率的かつ効果的な図書館の運営に資するため、図書館の経営評価その他の図書館政策について、意見を述べ、又は提言を行うことです。

委員の公募

図書館利用者の方を協議会委員として公募いたします。委員の方には会議へご出席いただき、図書館政策について協議いただきます。詳細は下記募集要項をご覧ください。皆様からのお問合せ・ご応募をお待ちしています。

【募集要項】

- ◆協議会の名称(仮称) 豊島区図書館経営協議会
- ◆協議する事項 効率的かつ効果的な区立図書館の運営に資する図書館の経営評価その他の図書館政策に関する事項
- ◆委員の職務 年4回(予定)の会議に参加し、区の図書館政策に関する事項について協議していただきます。会議は平日の昼間又は夜間を予定しています。
- ◆公募委員の人数 2人(委員総数は12人以内)
- ◆委員の任期 平成20年12月1日から平成22年11月30日まで(2年間)
- ◆応募資格 次のすべてに該当する方①応募日現在、豊島区

立図書館の利用登録をしている満18歳以上の区民の方②図書館行政に関心があり、平日の昼間又は夜間に開催する会議に継続して出席できる方(年4回の予定)③豊島区の他の審議会などの委員でない方

- ◆応募用紙 専用の応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。また、区役所分庁舎A館1階行政情報コーナー、中央図書館・各地域図書館のメインカウンターにも用意してあります。
- ◆受付期間・場所 平成20年8月5日(火)から平成20年8月31日(日)まで。応募用紙に必要事項を記入の上、中央図書館管理グループまで、郵送またはメールしてください(必着)。持参の場合は各図書館の開館時間内の受付となります。
- ◆選考の方法等 委員の選考は、応募申込書の内容をもとに行い、選考結果は、応募者全員に11月末日までに書面にてお知らせします。なお、応募が多数の場合は、応募申込書による一次選考を経た後、課題式論文と面接による二次選考を実施します。
- ◆委員の報酬 条例に基づいて報酬を支給する予定です。*交通費は支給しません。
- ◆個人情報の取扱い 応募者の個人情報は、豊島区個人情報保護条例に基づき厳重に管理し、目的以外の使用や本人の承諾なしに第三者に開示、提供することはありません。
- ◆問い合わせ・応募先 豊島区立中央図書館管理グループ
電話 03-3983-7861~2
Eメール A.0027900@city.toshima.lg.jp



Current & Encounter

「蘇峰と湛山」
豊島区図書館行政政策顧問

粕谷 一希

徳富蘇峰も石橋湛山も言論人であると同時に経世家であり歴史家であった。二人の意見は百八十度違う。大日本帝国は蘇峰の意見と等しく歩んで破局を迎えた。石橋湛山の意見は民間でも少数派であり、その意見は戦後になつて陽の目を見た。「満洲などは植民地としてお荷物であるから放棄した方がよい。」と早稲から湛山は言い続けた。

蘇峰は民友社という結社をつくり多くの仲間がいた。竹越三又が有名だが、のちに日銀総裁になった深井英五も同人である。高橋は清に任せて言論人が銀行家になった。湛山も早稲田の仲間たちと七七会をつくり嶋中雄作、高橋亀吉、小江利得を、在野の自由主義を貫いた。高橋亀吉は財政史家として第一人者であり、石橋、高橋、小江などは金解禁反対で大蔵省と対立をしながら、言論で勝つて一躍有名になった。

だから、歴史は本来、アカデミズムだけのものではない。大学の実証史学が正統と思われ、マルクス主義史学も大学に根を下ろした。それは事の一面であり、硬派の文人と呼ばれる人々が幅広く存在したし、歴史叙述はこうした人々がうまい。それは頼山陽以来の伝統であろう。司馬遼太郎も塩野七生もこうした流れの中にある。

石橋湛山の自由主義は、吉田茂の自由主義、河合宗治郎の自由主義より急進的で、もし、健康ならなら首相としてどんな政策を実現したか、面白い命題である。

M・ジャセンは坂本竜馬の研究者でプリンストン大学教授、占領軍として日本に来て蘇峰を訪問した。八十歳を超えた蘇峰はかくしゃくと元気で、「あなたの方アメリカ人が日本を滅ぼしたからアメリカが直接、ロシアと対峙するようになったのだ。」と米ソ冷戦に直面したアメリカを皮肉ったという。蘇峰の負けん気も学ぶ所あり、というべきか。

駒込図書館がおすすめする本 「夏・夏休み・冒険の本」



『野蔵野』(明治44年)
著者 国木田独歩
発行 梁江堂書店
当館三輪文庫より

生涯の一冊 (6)



巣鴨中学校・高等学校 校長
堀内 不二夫

有数の進学校である巣鴨中学校・高等学校は、全人格的教育を目指す「硬教育」を実践する男子中高一貫教育の学園です。

「武蔵野」

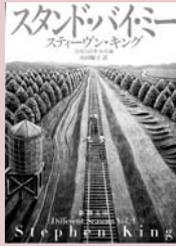
独歩の「武蔵野」を初めて読んだのはいつのことだったろう。独歩が武蔵野を逍遙したのは明治二十年頃。私を知っている武蔵野は昭和二十年代。その間わたしは半世紀を隔てるが、独歩の描いた武蔵野の雰囲気は当時まだ其処此処に色濃く残っていた。小学校の半歩までを武蔵野の雑木林のただ中で過ごした私には、独歩の描く武蔵野の美しさは実感をもって理解できた。

武蔵野は雑木林を抜きには語れない。武蔵野の雑木林は楢が中心である。春、木々は斉に芽吹く。柔らかく風に揺れる楢の梢に、初夏の日差しを受けて銀緑の若葉が光り輝く様は美しかった。木漏れ日が落ちる下草の中には金盞が咲き、運がよければ銀盞を見ることがあった。玉川上水の土手には

草木瓜が朱色の花を付けた。その頃、上水は今より遙かに勢よく流れていた。

武蔵野は、雑木林と野原と畑と、その間に点在する人家で構成される。それらが渾然となつて作り出す風景を、独歩は愛でた。自然が豊かな様を手付かずの自然と表現することがあるが、武蔵野はそうではない。武蔵野の雑木林は原始林ではなく、野原は原野ではない。武蔵野では常に何処かに人の営みがある。武蔵野はいわば何処までも続く里山の自然なのだ。それだけに誰にでも親しみやすく、そして一度その自然に親しんだ者は、消し難き郷愁を武蔵野に抱くことになる。

独歩が武蔵野を歩いてから百年の時が流れ、武蔵野は変わった。だが今でも僅かに昔日の様を求めるときは出来る。時には独歩に倣って郊外の野道を拾ってみるのも興だろ。たまたまいかに懐かしく感じる風景に出会えたら、最高である。



書名 『スタンド・バイ・ミー 恐怖の四季 秋冬編』

著者名 スティーヴン・キング/著
山田順子/訳
出版社 新潮社
所蔵館 中央・駒込・巣鴨・池袋・千早

1950年代末のある夏、メイン州の小さな町の出来事。4人の少年達は、近くの町で行方不明になった子どもの死体が森にあることを知ります。死体を発見すれば英雄になれると考えた少年達は、線路づたいに2日間の「死体探し」の旅に出ますが…。誰もが経験する少年時代の小さな冒険と友情を描いた、作者の半自伝的な作品です。

書名 『砂の海 一樓蘭・タクラマカン砂漠探検記』

著者名 椎名誠
出版社 新潮社
所蔵館 駒込・千早



約2千年前、タクラマカン砂漠東部に栄えた楼蘭王国。作者は探検家ヘディンの『さまよえる湖』を読んで以来その地への憧れを抱き続けました。そして1988年、テレビドキュメンタリーチーム員として楼蘭探検隊に参加。砂の嵐をやり過ごし、大地の激しい起伏を乗りこえ楼蘭を目指します。砂漠探検をリアルに感じることができる一冊です。



児童向け

書名 『なつのいちにち』
著者名 はたこうしろう
出版社 偕成社
所蔵館 中央・駒込・池袋・目白

麦わら帽子を頭に、虫取りあみを握りしめ、「いってきまーす」と飛び出した少年。田舎道を走って走って、たどり着いた先は……。ページいっぱい広がる爽やかな絵から、少年の「なつのいちにち」を体感してみませんか？

ボランティア紹介

図書館でボランティアとして、また自主的に活動されている皆様をご紹介します。

「マイクの向こうに利用者が」 ひかり文庫朗読会

豊島区立点字図書館「ひかり文庫」は、昭和47年、全国で初めて公立図書館に併設された視覚障がい者のための施設です。ひかり文庫では、朗読した音声テープやデジター(※)で貸し出しをしたり、対面で本を読む朗読サービスなどを提供しています。今回は、そうした音訳資料の制作や対面朗読サービスの担い手である「ひかり文庫朗読会」の活動を紹介します。

ひかり文庫朗読会は、66名の会員を有する全国でも屈指の実績と実力を兼ね備えたボランティア団体です。会員を目指す人は、まず試験を受け、合格すると1年間の講習を受けます。そして最後の厳しい試験により選ばれた精鋭が会員の資格を得ることができるのですが、無事会員となられた後も毎月2回の学習会などで日々研鑽を積んでいます。視覚障がい者に向けた音訳では、一定のルールに従って本などを読みますが、単に文字を追うだけではありません。図や写真の音訳表現、外国語の音読など、聞く人が資料全体を理解できるよう、

客観性・正確性と高度な知識が求められるのです。ですから音訳を始める前の下準備は相当なものです。難読漢字や方言の読み方、歴史的仮名遣いの取り扱いなど、一例を挙げると、「てふてふ」はどう音訳するか。文字そのままに“てふてふ”か、或いは“ちようちよう”か、その本や文章の主題・目的・文脈などから、ひとつひとつ判断されるとうかがいました。完成資料が90分の録音なら、優にその数倍もの時間と労力を費やして制作された資料は、北は北海道から南は沖縄まで、全国の利用者のもとに届けられます。

会員は今日も凛とした姿勢で、マイクの向こうの利用者を思いながら音訳に励んでいます。音声という情報で目の見えない方の社会を拓き、文化的な生活の支えとなっている「ひかり文庫朗読会」の活動をもっと多くの人に知っていただきたいと思います。

(※)デジター(Digital Accessible Information System)とは、章立てのスクリーンなど利用者主体の読書を可能にしたデジタル録音図書です。

あうるすぽっとプロデュース



『瀕死の王』

2008年「あうるすぽっと」が自信を持ってお贈りするのは、イオネスコの傑作『瀕死の王』。

豊島区民(在学・在住・在勤の方)の皆様には、区民割引あり。一般発売に先かけて区民先行発売中!

— story —

国王ペランジェー世は、第一の王妃マルグレットと第二の妻マリー、そして家臣たちに囲まれ暮らしている。そんな彼にも死の訪れが一步一步近づいてくる…。

死の淵を今にも覗かんとする「王さま」と彼の周囲の人々の姿をユーモラスに描きつつ、人間の悲劇性や存在の意味を鮮やかに劇化した本作を、常に日本の現代演劇界ヘリド続ける演出家・佐藤信と、柄本明や佐藤オリエ、高田聖子ら気鋭のキャストにより上演!

○公演日程

9月28日(日)～10月5日(日) 会場:あうるすぽっと

	9/28	29	30	10/1	2	3	4	5
	日	月	火	水	木	金	土	日
14:00			○	○	○		○	○
15:00	○							
19:00		○				○		

【チケット】

料金

- 区民割引/4,200円 (在学・在住・在勤の方)
- 一般/4,500円 ○としまらい友の会/3,800円
- ※車椅子スペース:2,500円(詳細はあうるすぽっとまで)

販売場所など

区民割引・友の会 先行発売中 一般発売 7月26日(土)

○区民割引・友の会

あうるすぽっと 03-5391-0516

(10:00-19:00/3階事務室にて販売)

としまらいチケットセンター 03-3590-5321

○一般のみ:びあ 0570-02-9999 (Pコード387-263)

【お問い合わせ】あうるすぽっと 03-5391-0751



柄本 明



佐藤 オリエ



高田 聖子

- 出演:柄本 明・佐藤オリエ・高田聖子 ほか
- 作:ウジェーヌ・イオネスコ
- 演出:佐藤 信

